

木の鉛筆ストラップ

木の枝を使って、かわいい鉛筆型ストラップを作ります。
思い出がいっぱいつまったカバンにつけて帰りましょう☆
ナイフを取り扱う練習や森の散策後の活動としておすすめです。
※実際の鉛筆としては使用できません。



対象	実施時期	定員	所要時間
小学生以上	通年	10～80人	2時間
利用者持ち物	プラザ貸し出し備品		材料
軍手	ノコギリ・ナイフ・カラーペン・ペンチ・ゴミバケツ 木ねじビット	木の枝・ストラップ・ヒートン	

ねらい

- ・想像力・表現力を高める。
- ・名栗の自然物を使った思い出の作品を作る。
- ・道具の使い方を身に付ける。

実施の流れ

打ち合わせ・説明

- ◆開始 15 分前に、当所職員と団体代表者の打ち合わせを行います。
- ◆説明は当所職員が行います。

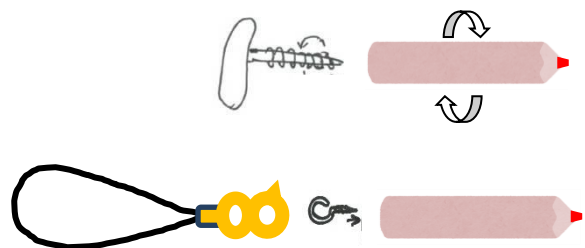
以降は、団体で進行してください

準備（1 作業台 2～3 人程度）

- ① 体験する子ども達、もしくは団体指導者の方に、作業台（丸太イス）を準備していただきます。
※1 作業台につき、1～3 名程度
- ② 金具を配布します。ナイフは安全上、班代表者にまとめて渡します。
- ③ 木の枝を準備します。（事前に森を散策し気に入った枝を拾ってきてもいいです）

実施

- ① 木の枝をのこぎりで切り、先を鉛筆状にナイフで削ります。
※枝が短すぎると削りにくいので、あとからのこぎりで適当な長さに切ってもよいです。
- ② 鉛筆の先や反対側に鉛筆の芯を模した色を付けます。
- ③ 木ねじビットで穴をあけます。
 - ・木の枝に木ねじビットを差し込み、
木の枝のほうを回して穴をあけるようにします。
 - ・穴を大きく開けすぎないようにする。



- ④ 木の枝にヒートンをねじ込む。かたい場合はペンチを使用。
- ⑤ ストラップをつけてきり。

※当所職員は、団体指導者の方と共に安全管理やアドバイスをさせていただきますが、活動が落ち着いたタイミングで、お声がけさせていただいた上で、事務室へ戻ります。何か不明点などあれば、事務室へお声がけください。

片付け

- ① 道具類は所定の場所に戻します。
 - ・ナイフ・ノコギリの返却は、数を確認した上で、貸出同様にまとめて返します。
- ② 使用した作業台を元あった場所に戻します。
- ③ 下に落ちた木くずやゴミを掃除します。ゴミは職員が用意したゴミバケツにまとめてください。

※片付けが終了したタイミングで、使用した場所の確認、作成した個数の確認を職員が行いますので、事務室へお声がけください。

まとめ

- ・作品を披露し合います。
- ・ふりかえり



留意点

- ① 刃物を使用します。正しい使い方を守ってケガのないよう作業してください。
- ② 材料を押さえる手に軍手を装着し、刃物は素手で持つようにします。
- ③ 刃物が当たらないよう隣の人との距離をはなします。(70cm以上)
- ④ 後片付けはみんなで協力し、次の団体が気持ちよく作業をしてもらえるようにします。